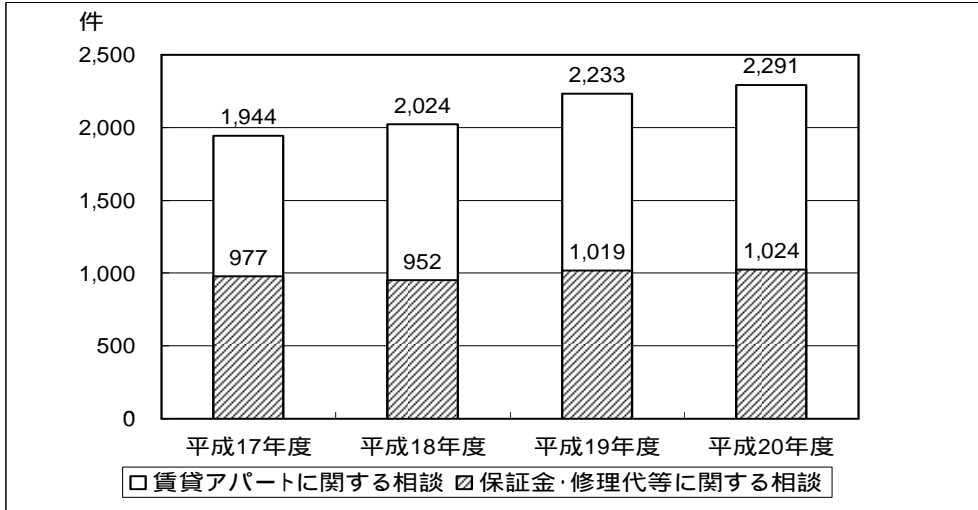


(5) 「賃貸アパート」と「家賃保証会社」に関する相談

「賃貸アパート」の相談件数は、平成17年度より年々増加しており、平成20年度は2,291件となった。そのうち、主に退去時の保証金の返還や修理代の請求等、原状回復に関するトラブルに関する相談件数は1,024件あり、約半数を占める。

また、家賃保証会社に関する相談は、平成20年度に急増した。家賃の強引な催促の他、家賃保証会社の倒産に伴う二重請求のトラブルなどが新たに目立ってきている。(図-14~15)。

【図-14】「賃貸アパート」のうち、保証金(敷金等)や修理代等に関する相談件数の推移



【図-15】家賃保証会社に関する相談件数及び家賃保証会社の倒産に関する相談件数の推移

